

「すべては、こどもたちのために～三芳小五つの取組み」

平成二十四年度がスタートして、一学期が過ぎました。ここでは、「広報みよし6月号」に掲載した本校の五つの重点それぞれに関する一学期の取組の一例を紹介いたします。

■**確かな学力の育成に努めます。**
算数科を中心に授業改善に取り組みます。今回の学習指導要領改訂の趣旨「思考力・判断力・表現力の育成」をめざし、研究主題を「考える力を育てる指導法の研究」として、教育委員会から二年間の委嘱を受け、学校研究を開始しました。

■**「教育に関する3つの達成目標」で基礎的・基本的な力を高め、思考力を育てる授業の工夫に努めます。**
一学期は、特に学習の基盤ともなる「規律ある態度」のうち「靴のかかとそろえ」に力を入れました。二学期は、これが家庭にも広がればと考えます。

■**言葉大切に指導で、児童の和・教職員の和づくりに努めます。**
「ひとこと言葉」という詩を全教室に掲示し、自分の言葉つかいを意識させています。「きれいな言葉は、きれいな心、やさしい言葉は、やさしい心、ひとこと言葉は、やさしい心、ひとこと言葉を大切に、ひとこと言葉を美しく」が教室から聞こえて



小中一貫教育合同研修会で、暑い(暑い)協議

きます。

■**保護者・地域と協力し、交通安全教育・防災教育とその体制強化に努めます。**
民生委員の皆さんとの情報交換会に加え、本年度から新たにスクールガードの皆さんとの情報交換会を実施し、児童の健全育成のための見守り、交通安全への取組の改善策について、たいへん実のある意見交換をもつことができました。

■**義務教育の年間の学びと育ちの連続性を考慮し、三芳中学校との連携に努めます。**
夏休み中に三芳中・上富小との合同研修会を実施し、先進事例を学んだり、三校で共通に取り組みすべき重点を確認しました。また、算数の授業研究会には、三芳中から指導者や研究会への参加者を招き、小中それぞれの指導について互いに検討し合う予定です。

水は大切に
使いましょう

まちの水道水
水質検査結果を報告します

町では、安全で清浄な水を安定して供給するため、水道施設の維持管理はもとより、水道法に基づき定期的に水質検査を実施しています。今回の検査結果は右表のとおりであり、水質基準に適合しており安全が確認されています。なお、全項目の水質検査は年1回実施しています。

図上下水道課水道施設係内 252・253

検体の種類	基準値	水質結果
一般細菌	100個/1mL	1mL中0個
大腸菌	検出されないこと	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	0.0003mg/L未満
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	0.00005mg/L未満
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
六価クロム化合物	0.05mg/L以下	0.005mg/L未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	10mg/L以下	1.67mg/L未満
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.08mg/L未満
ホウ素及びその化合物	1mg/L以下	0.1mg/L未満
四塩化炭素	0.002mg/L以下	0.0002mg/L未満
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	0.005mg/L未満
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0.001mg/L未満
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	0.001mg/L未満
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
ベンゼン	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
塩素酸	0.6mg/L以下	0.05mg/L未満
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002mg/L未満
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.018mg/L未満
ジクロロ酢酸	0.04mg/L以下	0.008mg/L未満
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.005mg/L未満
臭素酸	0.01mg/L以下	0.001mg/L未満
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.032mg/L未満
トリクロロ酢酸	0.2mg/L以下	0.02mg/L未満
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.009mg/L未満
ブromホルム	0.09mg/L以下	0.001mg/L未満
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008mg/L未満
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	0.005mg/L未満
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.02mg/L未満
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03mg/L未満
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	0.01mg/L未満
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.0mg/L
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.005mg/L未満
塩化物イオン	200mg/L以下	9.4mg/L
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	61mg/L
蒸発残留物	500mg/L以下	118mg/L
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	0.02mg/L未満
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000001mg/L
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000001mg/L
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	0.005mg/L未満
フェノール類	0.005mg/L以下	0.0005mg/L未満
有機物[全有機炭素(TOC)の量]	3mg/L以下	0.7mg/L
pH値	5.8以上8.6以下	7.6
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	0.5度未満
濁度	2度以下	0.1度未満
遊離残留塩素	0.1mg/L以上	0.5mg/L

水道水の水質検査結果

浄水場名	町浄水場
水源の種類	井戸水・県水
採水年月日	7月12日
採取場所	上富1599-1 (三芳太陽の家)
温度(現場気温)	27.0℃
温度(現場水温)	22.0℃
検査期日	7月12日～7月18日
検査機関	内藤環境管理株式会社
判定	右記水質項目は水質基準に適合

クリプトスポリジウム指標
細菌の原水水質検査結果

各取水井5か所から採水して検査を実施した結果、大腸菌は不検出でした。また、嫌気性芽胞菌についても不検出という結果になり、問題がないことが確認されました。

【採水年月日】7月12日

【検査機関】内藤環境管理株式会社

みよし歴史探訪 文化財を訪ねて

第19回 ～ 三芳に残る三本の鎌倉街道② ～

藤久保を走る鎌倉街道は、現在「藤久保がまくら通り」の愛称を持つ町道七号線にあたります。ちなみにこの道路愛称は、町制二〇周年を記念して、平成二年に愛称募集が行われ決定されました。川越街道の東側をほぼ並行して走るこの道沿いには、学校や行政施設などが集中し、現在も主要な道路となっています。

この道を南に進むと、竹間沢の木村屋本店三芳工場と一旦途絶えます。工場と竹間沢小学校の間は、明治前期の地図や地籍図を見ても道は確認できません。この消滅部分の先は、竹間沢小学校の北側(正門前)の道に繋がります。竹間沢集落を抜け、崖線上を走る竹間沢の鎌倉街道に接続していたと推定されます。振り返って北を臨むと、藤久保小学校先のマミーマート付近までほぼ直線に進み、そこから斜めに浅間神社方面へ向かいます。その先は神社の手前をなみき幼稚園方向へ左折し、大井弁天の森脇の古坂へと続きます。



写真 藤久保に残る鎌倉街道(公民館から北を臨む)

藤久保を走る鎌倉街道には、中世の面影を感じさせる場所は、全く残されていませんが、中世に繋がりをうる伝承が残されています。川越街道が整備される以前には、この道が通る俣野地区の窪地周辺に藤久保の母村があったとされ、俣野地区は藤久保の名称発祥の地であるといわれています。また、近年の発掘調査により、鎌倉街道沿いの俣野地区では奈良時代に製鉄が行われ、その工人達が暮らしていたことや、平安時代には窯業が営まれ、須恵器と呼ばれる器を焼いていたことなどが確認されています。

これらのことから、直接鎌倉へ通じ「いざ、鎌倉」と武蔵武士が馬を駆っていたかは定かではありませんが、地域に古くから存在し、人々の暮らしに密接に関わっていた道であることは間違いありません。